

日本オクラロ株式会社でのインターンシップを終えて

物理工学専攻 博士2年 恩河 大

ALPS コースワークの一貫として、2018年8月20日から2週間、日本オクラロ株式会社の相模原事業所にてインターンシップ実習に取り組みました。日本オクラロは光通信の光素子やモジュールを研究・開発・製造販売している企業です。

今回の実習は『データセンター用半導体レーザの特性評価に関する実習』という題目で、1週目は直接変調型DFBレーザについての性能評価を、2週目は電界吸収型変調器集積型DFBレーザについて高周波変調特性の向上を目指した研究を行いました。短期的なインターンシップでありながらディープで多種多様な経験をさせて頂き、企業と大学の共通点/違いを肌で感じる事ができました。また日本オクラロには博士課程を卒業された方が比較的多く、自身の卒業後のキャリアを考える意味でも非常に参考になりました。

本実習にあたり、受け入れてくださった日本オクラロ株式会社、特に突然の連絡にも関わらずご対応頂いた人事総務センタ横井様、実際に受入れ頂き親身なってご指導くださった直江部長を始めとするデバイス設計部の方々に厚く御礼申し上げます。また、このような機会を与えてくださったALPS、副指導教官の藤森先生、指導教官の岩佐先生にも感謝申し上げます。